

## 基本方針1

住民の医療需要が変化しても、適切な医療が受けられること

### 1-1

市内医療資源の最適配分に向けた医療機関等の連携強化

#### ➤ 医療機関間の役割分担（医療機能における役割分担、担当地域における役割分担）

連番  
1、2

- ・市内医療機関の関係者等を交えた高梁市医療機関連携推進部会を年4回開催。  
**（令和元年度）**
- ・有漢診療所を12月1日から有漢地域センター内へ移転。  
**（令和2年度）**
- ・市内医療機関の特性・連携状況をわかりやすくまとめたポスターを作成。
- ・川上診療所から歯科部分を独立させ、新たに川上歯科診療所を4月1日から配置。

#### ➤ 医療機関同士が共同で実施する取組み（採用・配置等の人材政策、教育機関と連携した採用強化）

連番  
3

- （令和元年度）**
- ・10月24日、11月28日に高梁高校で方谷学として医療に関する講義を実施。
- ・11月の校園長会で、キャリア教育として医療介護出前講座の提案。
- （令和2年度）**
- ・7月の校園長会で、キャリア教育として医療介護出前講座の提案。
- ・DVD「高梁市の医療」を市内小・中学校、高校へ配布。
- ・10月22日、11月26日に高梁高校で方谷学として医療に関する講義を実施。
- ・高梁市看護師等確保検討部会を新たに設置し、奨学金制度の拡充、見直しを協議。

## 基本方針1

住民の医療需要が変化しても、適切な医療が受けられること

### 1-2 医療提供体制の充実に向けた新たな政策的対応の検討

#### ➤ 公的支援が必要な範囲（特に手当てを要する医療機能や診療科）

連番  
13

#### （令和2年度）

- ・感染症に対応する病床整備に対する補助制度を新設。  
（高梁中央病院、たいようの丘HPが事業実施）
- ・地域医療提供体制の維持、継続と並行し、新型コロナウイルス感染症の拡大防止・収束に向けて従事する医療従事者等に対しての協力金を予算要求。

### 1-3 市内医療機関が一体となった市外医療機関との連携パス構築

#### ➤ 高度急性期医療を担う市外の中核病院との連携

連番  
17

- ・平成28年度KDB、後期高齢者レセプトデータにより高度急性期・急性期で多くの市民が入院している病院は以下のとおり。  
倉敷中央病院900人 川崎医科大学付属病院600人  
岡山大学病院170人 岡山赤十字病院140人  
国立病院機構岡山医療センター110人

#### （令和元年度）

- ・市外の中核病院と連携協定を締結する意向を関係者で共有した。

#### （令和2年度）

- ・7月22日 岡山大学病院、高梁医師会、市の3者で調印式を実施。
- ・11月12日 倉敷中央病院、高梁医師会、市の3者で調印式を実施。
- ・1月20日 川崎学園と市の2者で調印式を実施。

## 基本方針 2

### 医療従事者が誇りを持って働ける、持続可能な地域医療

2-4

医療従事者確保に向けた連携強化

- 看護師確保に向けたアプローチ（本市の医療従事者養成学校における、地域医療の魅力を伝えるカリキュラム等の市内就職を促す取組み）

連番  
41

（平成30年度）

- ・ 11月6日 吉備国際大学で看護の魅力ガイダンスを開催。

（令和元年度）

- ・ 7月1日 吉備国際大学で看護の魅力ガイダンスを開催。
- ・ 8月8日 小中学生を対象に広がる子どもの夢事業で医療現場体験を吉備国際大学で実施。

（令和2年度）

- ・ 6月22日（2年生:40名）、23日（1年生:40名、3年生:57名）

吉備国際大学看護学科の学生を対象に地域医療における高梁市の取組みを紹介。

- 看護師確保に向けたアプローチ（市外の医療従事者養成学校の学生に向けた、市内医療機関で一体となったPR）

（令和元年度）

- ・ 4月18、23日 順正高等看護福祉専門学校、吉備国際大学、岡山・建部医療福祉専門学校、県立真庭高等学校、新見公立大学、岡山県立大学、川崎医療短期大学、倉敷翠松高等学校、倉敷看護専門学校、玉野総合医療専門学校、旭川荘厚生専門学校（11校）

- ・ 8月13日 市内病院見学会を開催し7名が参加。

（令和2年度）

- ・ 7月15、16日 11月19、24日、12月18日

順正高等看護福祉専門学校、新見公立大学、県立真庭高等学校、井原高等学校、興譲館高等学校、新見高等学校、共生高等学校、高梁城南高等学校、日新高等学校（9校）

- ・ 10月31日 市内病院見学会を開催し5名が参加。

連番  
42

## 基本方針 2

### 医療従事者が誇りを持って働ける、持続可能な地域医療

#### 2-4

#### 医療従事者確保に向けた連携強化

##### ➤ 奨学金制度の普及・改善

連番  
46、50

##### (平成30年度)

- ・ 吉備国際大学や順正高等看護専門学校の合格通知の送付、オープンキャンパス、入学時オリエンテーションの際に市奨学金チラシを配布することとした。
- ・ 1度県南の病院等へ就職されても5年以内に市内の医療機関等へ就職される意思がある場合は、その間、返還を猶予できるよう規程を改正した。

##### (令和元年度)

- ・ 6月26日 市内中学3年生へ奨学金チラシを送付。
- ・ 8月16日 市内高校へ奨学金チラシを送付。

##### (令和2年度)

- ・ 7月1日 高梁高校2、3年生に奨学金チラシを配布。
- ・ 高梁市看護師等確保検討部会を新たに設置し、奨学金制度の拡充、見直しを協議。

## 基本方針 4

### 地域での自立した生活に寄り添う基盤の整備

#### 4-1

#### 地域包括ケアシステム構築に向けた医療分野の関与強化

##### ➤ やまぼうしの活用（診療情報の共有スキームの構築）

連番  
72

##### （令和元年度）

- ・ 6月7日 連携支援システム検討部会にてWEB会議システムの操作説明会を実施。
- ・ 9月27日 連携支援システム検討部会にてやまぼうしの基本操作の説明会を実施。

##### （令和2年度）

- ・ 6月26日 高梁医師会主催で晴れやかネット「シェアメド」説明会を実施。（26名参加）
- ・ 1月29日 「やまぼうし」説明会を実施。（50名参加）
- ・ 2月24日 「やまぼうし」操作説明会を実施。（25名参加）

#### 4-2

#### 住民目線に立った説明の強化

##### ➤ 地域医療の実情（本市の優れた医療従事者のPR、市内医療機関で対応可能な疾患のPR）

連番  
91、92

##### （平成30年度）

- ・ 高梁市医療計画の内容を平成30年広報たかはし6月号で特集を組みPRした。また、座談会を開催し、吉備ケーブルテレビで放送した。
- ・ 1月27日 高梁市医療・介護市民公開講座を開催。
- ・ 高梁医師会で看護師募集のCMを作成。

##### （令和元年度）

- ・ 2月16日 高梁市医療・介護市民公開講座を開催。
- ・ 市で行政放送で地域枠医師や看護師を取材。

##### （令和2年度）

- ・ 2月16日～ 高梁市医療・介護市民公開講座をから吉備ケーブルテレビで放送。

## 基本方針4

### 地域での自立した生活に寄り添う基盤の整備

#### 4-2

#### 住民目線に立った説明の強化

- 受療のあり方（コンビニ受診の抑制、かかりつけ医の定着）
- 市内医療機関の担う役割（市内の医療機関で受けられる医療についての適切な啓発）
- 市民参加型の場（医師が住民と直接対話する場の拡大・展開）

#### 連番

93、94

97、99

#### （平成30年度）

- ・ 1月27日 高梁市医療・介護市民公開講座を開催。

#### （令和元年度）

- ・ 2月16日 高梁市医療・介護市民公開講座を開催。

#### （令和2年度）

- ・ 2月16日～ 高梁市医療・介護市民公開講座を吉備ケーブルテレビで放送。

- 受療のあり方（在宅医療の普及・啓発）

#### （平成30年度）

- ・ 1月27日 高梁市医療・介護市民公開講座を開催。

- ・ 我が家で療養応援講座を3回開催。（参加者95名）

#### （令和元年度）

- ・ 2月16日 高梁市医療・介護市民公開講座を開催。

- ・ 11月16日 講演会「看取りでの経験を語る会～人生の最終段階の過ごし方と在宅医療を考える～」を開催。（参加者200名）

- ・ 我が家で療養応援講座を3回開催。（参加者59名）

#### （令和2年度）

- ・ 2月16日 高梁市医療・介護市民公開講座を吉備ケーブルテレビで放送。

- ・ 我が家で療養応援講座を1回開催。（参加者21名）

#### 連番

95

## 基本方針4

### 地域での自立した生活に寄り添う基盤の整備

#### 4-2

#### 住民目線に立った説明の強化

##### ➤ 市や一般社団法人高梁医師会のホームページの活用

連番  
100

##### (令和元年度)

- ・市HPへ高梁2025～地域医療の高梁モデル構築に向けた100の検討とアクション～として平成30年度の成果を公表。
- ・広報計画を策定し、計画的に医療の内容を広報した。

##### (令和2年度)

- ・市HPへ高梁2025～地域医療の高梁モデル構築に向けた100の検討とアクション～として令和元年度の成果を公表。
- ・広報計画を策定し、計画的に医療の内容を広報した。